

平成 29 年度

事業計画書及び収支予算書

自 平成 29 年 4 月 1 日

至 平成 30 年 3 月 31 日

公益財団法人 会田病院

平成29年度 公益財団法人会田病院 事業計画

〔基本目標〕

1. 良質な医療を安全に効率よく提供できる体制の確立
2. 病病・病診連携推進
3. チームアイダのスタッフひとり一人の人間力向上対策
4. 病院 将来構想検討
5. 横断的連携強化によるチーム医療推進

〔重点目標〕

1. 法人各施設の機能を十分に活用して、効率的・効果的な運用を行う。
 - 1) 退院調整看護師を配置し、更なる効率的・効果的な退院調整を行う。
 - 2) 施設基準等の見直しや分析を行い、適正な運用を行う。
 - 3) 地域の医療機関や施設、行政等との連携を行い、患者・利用者の受入れを積極的に行う。
 - 4) 病床運用と在宅医療の連動した在宅介護支援システムを推進する。
2. チーム医療を推進し良質な医療・介護サービスを安全に提供できる体制を確立する。
 - 1) 患者・利用者の安全を最優先した医療・介護サービスを提供する。
 - 2) よりよい病院機能にむけて、医療の標準化及び業務改善を行い資質向上に取り組む。
 - 3) 適正な人員確保・配置を行い、横断的連携強化によるチーム医療を推進する。
 - 4) 他職種とのチーム活動・連携を強化し、効率でよりよいサービスを提供する。
 - 5) 病院のシステムを活用し、情報共有を強化する。
3. 地域や医療機関との連携体制を強化し、提供できる体制を構築する。
 - 1) 医療機関や施設、団体等会議やセミナーを開催し、情報交換や広報活動をする。
 - 2) 患者・利用者、及び地域住民に対して、病院の医療情報を速やかに発信する。
 - 3) 開かれた病院のイメージづくりに向けて様々な広報活動を積極的に行い、情報を提供する。
 - 4) 行政と医療機関と連携を行い、病院における高次脳機能障がい支援の体制づくりをする。

4. 職員ひとり一人の人間力向上と能力を高め、地域に貢献する医療人を育成する。

- 1) コンプライアンスに高い意識を持ち、社会の規範を遵守する医療人を育成する。
- 2) 外国人奨学生や大学・専門学校等の実習等の受入れを行い、指導能力を高める。
- 3) 外部に対する教育研修事業への参加を通し、職員の能力を開発する。
- 4) ボランティア活動や地域交流へ積極的に参加する職場風土をつくる。

5. 経営基盤確立に基づく職員満足度を高めるとともに、将来構想検討に取り組む。

- 1) プロジェクトを立上げ、ダウンサイジングをはじめ中期計画の実現に向けた取り組みを行う。
- 2) 収支目標達成に向けた行動計画を策定し、PDCA サイクルを意識し取り組む。
- 3) 職員の多様な雇用形態の見直しを行い、働きやすい環境づくりを推進する。
- 4) 職員満足度調査を実施し、就労環境の向上に取り組む。

6. 公益財団法人として地域に貢献する事業を展開する。

- 1) 定期的事業を行い、地域住民へ還元する。
- 2) 各学校・施設・団体等へ健康アドバイザー活動を通し、地域発展に貢献する。
- 3) 寄附をしやすいしくみを作り、寄附を地域に定着させる。